



## ベナンの小学校

2人は、双子です。4歳なのに、もう、小学校1年生です！！



ベナンには、日本と同じように、公立と私立の2種類の学校があります。公立の学校では、幼稚園生から高校生まで、『カーキ』と呼ばれる、制服を着ます。男の子は、中学生までは半ズボン、高校生になると長ズボンになります。女の子も、高校生になると、ワンピースに「えり」と「そで」が付きます。

学校は、月曜～金曜日までですが、水曜日の午後はお休みです。授業は、だいたい午前が、8:00～12:30、午後が15:00～18:00頃まで勉強しています。ほとんどの学校に給食が無いので、大抵は、家に帰ってご飯を食べます。また、昼間はとても暑く、勉強に集中できないこともあって、お昼休みが長いようです。

生徒の人数が70人以上！という学級もたくさんあります。



壁が無い校舎。大雨が降ると大変です。



小学校に入学する年齢は、日本と同じように6～7歳が基本ですが、家庭の事情によっては、4歳で入学する子どもいれば、8歳や9歳から始める子どももいます。また、学年が終わるごとに進級試験があるので、それに合格できないと、同じ学年をもう1年間勉強しなければなりません。さらに、小学校、中学校、高校が終わる時には、卒業試験があります。合格できなければ卒業ができません。なので、日本と違って、学級の生徒の年齢はそれぞれ違います。でも、年齢の違いを気にすることなく、みんな仲良しです。



## 給食はないけど…

どの学校にも、『バンドウーズ』と呼ばれる、売り子さんがいます。軽食(パン・味付けご飯・パスタなど)や果物、飲み物などを売っています。食いたい生徒は、朝や昼食の時間などに、自分で買って食べます。学校に、小さな屋台があるような感じです。



# 学校の設備

## 水道



飲み水用のバケツ



ほとんどの学校では、水道もトイレも外にあります。そのため、水道やトイレにはいつもカギがかかっていて、使うときにカギを開けるようになっています。これは、学校以外の人勝手に使わないための対策だそうです。水道も、学校に1～2ヶ所程しかないの、飲み水や手洗い用の水は、バケツに汲んで教室に置いておくことが多いです。学校によっては、水道が無く、井戸を使っていたり、近くの井戸から水を運んできたりして使っているところもあります。

小さい学年のクラスの子どもにとって、水を運ぶのは、大変な重労働ですが、上の学年の生徒が、下の学年の分を運んであげたりしながら、生徒同士で助け合っているそうです。

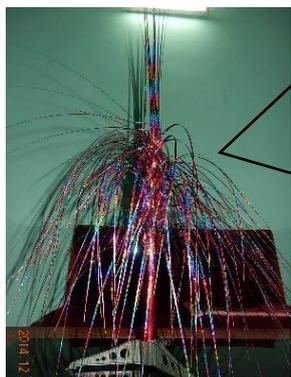


## トイレ

学校によって、トイレ設備は様々です。日本人には、ビックリしてしまうような様式のトイレもたくさんあります。上の4枚の写真は、実際に使われている学校のトイレです。コンクリートでしっかり作られたトイレもあれば、木や葉で作られたトイレ、扉が壊れているトイレ、トタンで周りを囲っただけのトイレなど様々です。水道やトイレの様子を見るだけでも、日本の学校環境がとても恵まれているということを感じます。

～おまけ～

ベナンのクリスマスツリー



「何だ？コレは??」

これも、クリスマスツリーです！不思議な感じがしますが、街中で売っている所をよく見かけます。日本円で、200円くらいです。家に飾ってみました♪



日本と同じサンタやツリーの飾りも見かけます☆